

子育て応援メールマガジン導入の考えは。

問 女性が安心して出産、育児ができるために、おなかの赤ちゃんの様子や出産後のお子さんの成長、発育、子育てサービス等タイムリーに情報がメールで配信される子育て応援メールマガジンがあるが、導入の考えは。

保健福祉課長 子育て支援情報として、広報紙、ホームページ

町 早期実施に向け取り組む

ページに掲載し各種事業を行う場合は回覧等で行う。子育てメールマガジン配信サービスを導入すれば、子育て支援情報の配信手段として有効な手段である。既に活用している「那須町安全安心メール」のシステムに「子育て支援情報」のカテゴリーを新たに付け加えることが可能であり、

早期実施に向け取り組みたい。予防接種、定期健診、子育て関連のイベント等定期的メール配信の考えは。

保健福祉課長 子育て支援情報として、妊娠、出産、育児に関する役立つ情報を付け加え、定期的なメールマガジンの配信にしていこう。

「糖尿病等重症化予防プログラム」の取り組みは

町 医療機関の受診勧奨を強化

問 特定健診の活用により病気の重症化を防ぎ、町民の健康維持と医療費の抑制にもつながるレセプトデータ活用の進捗状況は。

保健福祉課長 レセプトを

国保連合会の国保データベースシステムで管理し、昨年10月から稼働している。平成24年から26年12月診療分まで利用できる。

問 近年、糖尿病の進行により重症化すると人工透析が必要になるが、レセプトデータの中に糖尿病、人工透析者数は何名か。

保健福祉課長 糖尿病患者は872名、人工透析者数は

14名である。

問 透析者一人に年間500万円かかるが、本町に「糖尿病等予防プログラム」を取り入れる考えは。

保健福祉課長 生活習慣病の予防には、医療機関の受診勧奨を強力に進めていき、本人及び医療機関等の連携で重症化をさせない対策、個別指導等を行う。

※レセプトデータ

患者が受けた診療について、医療機関が保険者（市町村や健康保険組合等）に請求する医療報酬の明細書



重症化する前にデータ活用



子どもの成長を見守る